

人間国宝
の至芸を

見
る
!

楽
し
む
!

体
感
す
る
!

平成二十九年

二月十一日(土)

開演十四時

開場十三時三十分

受付開始 十三時

会場 山本能楽堂

大阪府芸術文化振興事業



大阪府文化振興基金
Osaka Prefectural Fund
for The Enhancement
of Cultural Activities

平成28年度
大阪府芸術文化振興事業

後援：大阪市教育委員会

梅若 玄祥 うめわか げんしょう

【プロフィール】

伍拾六世 二代 観世流シテ方 日本藝術院会員 梅若六郎家56世現当主

1948年東京生まれ。1951年能『鞍馬天狗』子方にて初舞台、17歳で『道成寺』を披く。1979年梅若六郎家当主継承。1988年伍拾六世梅若六郎を襲名。古典は基より能の復曲、新作能の上演に出演・演出するなど現代に生きる古典芸能としての能を支えている。海外への能の紹介にも意欲的に取り組み、ベルギー、アメリカ、オランダ、フランス、ギリシャ、ロシア、台湾等に招聘されるなど、能の普及を努めている。2008年、徳川初期に活躍した梅若家中興の祖である九郎衛門玄祥の名を後世に残すため、345年ぶりに名跡復活、梅若六郎改め伍拾六世 二代 梅若六郎玄祥を襲名。

1994年第1回讀賣演劇大賞 演出家部門選考委員特別賞受賞、1999年日本藝術院賞受賞、2006年紫綬褒章受章、2007年日本藝術院会員拜命、2014年重要無形文化財指定保持者（人間国宝）認定。



太鼓 大鼓 小鼓 箆
中田 山本 成田 赤井
弘美 哲也 達志 啓三

シテ(女・鬼女) 梅若 玄祥
ワキ(山伏祐慶) 福王 知登
ワキツレ(山伏伏) 喜多 雅人
アイ(能力) 野村太一郎

能 「安達原」 自頭 急進之出

平成二十九年
二月十一日(土)
開演十四時 開場十三時三十分

後見
赤瀬 梅若 山本 上野 今村 林本 今村 大西 山本 山本
雅則 猶義 麗晃 雄介 哲朗 大 一夫 礼久 博通 章弘

○公演前に解説、終演後にアフタートークがございます。

【安達原】

紀伊(今の和歌山県)那智、東光坊(とうこうぼう)の修験者、阿闍梨祐慶(あじりゆうけい)は、同行の山伏らと共に、諸国を巡る修行の旅を続けていた。ある日、陸奥(みちのく)に辿り着いた一行は、人里離れた安達原(今の福島県安達太良山麓)夕暮れを迎えてしまう。そこに一軒だけあったあばら家を訪ねたところ、相応に年齢を重ねたと見える、女の一人住まっていた。祐慶たちは、女に一夜の宿を頼むが、あまりにもみすばらしいから、といったん断られる。あてのない一行は重ねて頼み込み、何とか泊めてもらうことになる。

家の中で祐慶は、見慣れない道具を見つけ、女に尋ねた。すると女は、杵杵輪(わくかせわ)という糸繰りの道具であり、自分のような賤しい身分の者が取り扱うのであると答え、祐慶の求めに応じて糸繰りの様子を見せる。女は、辛い浮き世の業から離れられない我が身を嘆き、儚い世をしみじみ語る。夜も更け、女は夜寒をしのぐために薪を取りに行くと祐慶に告げ、留守中に決して自分の寝室を覗かないようにと念押しして出ていく。

ところが祐慶の従者のひとり是我慢で、祐慶に戒められながらも、とうとう女の部屋を覗いてしまう。すると、そこにはおびただしい数の死骸が山のように積み重ねられているではないか。女は、安達原の黒塚に住むと噂にのぼっていた鬼であった。

慌てて逃げ出す祐慶たちに、鬼に変身した女が、秘密を暴かれた怒りに燃えて追いかけ、取って食らおうとする。しかし祐慶たちが、力を振り絞って祈り伏せると、鬼女は弱り果て、夜嵐の音に紛れるように姿を消した。

参加料:無料

能で使用する作り物(小道具)を、能楽師と一緒に製作します。

作り物

ワークショップ

平成29年1月28日(土)
13:00~14:00

講師:林本 大

●お申し込みは

山本能楽堂 公式サイトまで

<http://noh-theater.com>

日本の舞台芸術において最高峰とされる「人間国宝」の至芸の魅力を山本能楽堂でお楽しみください。二月は「安達原」。能の中でも傑作とされ人気の高い演目です。初心者の方から見巧者の方まで、至芸の素晴らしさをご体感くださいませ。

公演に先立ちワークショップを開催させていただきます。参加をご希望の方は山本能楽堂公式サイトからお申込みくださいませ。

人間国宝
の至芸を

見る!

楽しむ!

体感する!

【入場料】

5000円 (整理番号付自由席)

※高校生以下(未就学児の入場不可)は、ご招待。(先着順・山本能楽堂HPのみ取り扱い)

※開場時間13時30分より、ご予約時にお伝えする整理番号順にご入場いただきます。場内は自由席となっております。開場後は、整理番号は無効となります。

※山本能楽堂HP予約、電話予約のお客様、当日券お求めのお客様は、13時より受付開始となります。ご入場は13時30分からとなりますが、少しお早めにご精算いただけるようお願い致します。

【チケット取扱い】

★前売開始 平成29年1月6日(金)

○山本能楽堂 営業時間 平日 10:00~17:00 (土日祝、12/30~1/5は休業) 公式サイト

<http://noh-theater.com>

TEL

06-6943-9454

○e+ イープラス

直接購入

<http://eplus.jp> ファミリーマート

【会場・主催・お問い合わせ】

公益財団法人 山本能楽堂

(大阪市中央区徳井町1-3-6)

TEL 06-6943-9454 FAX 06-6942-5744



【アクセス】

地下鉄谷町・中央線「谷町四丁目」駅下車 4番出口より徒歩約2分。谷町筋に沿って北へ。1筋目(ホテルサンホワイト)手前を左折。一筋超えてすぐ左手。